

データベース インストール手順書

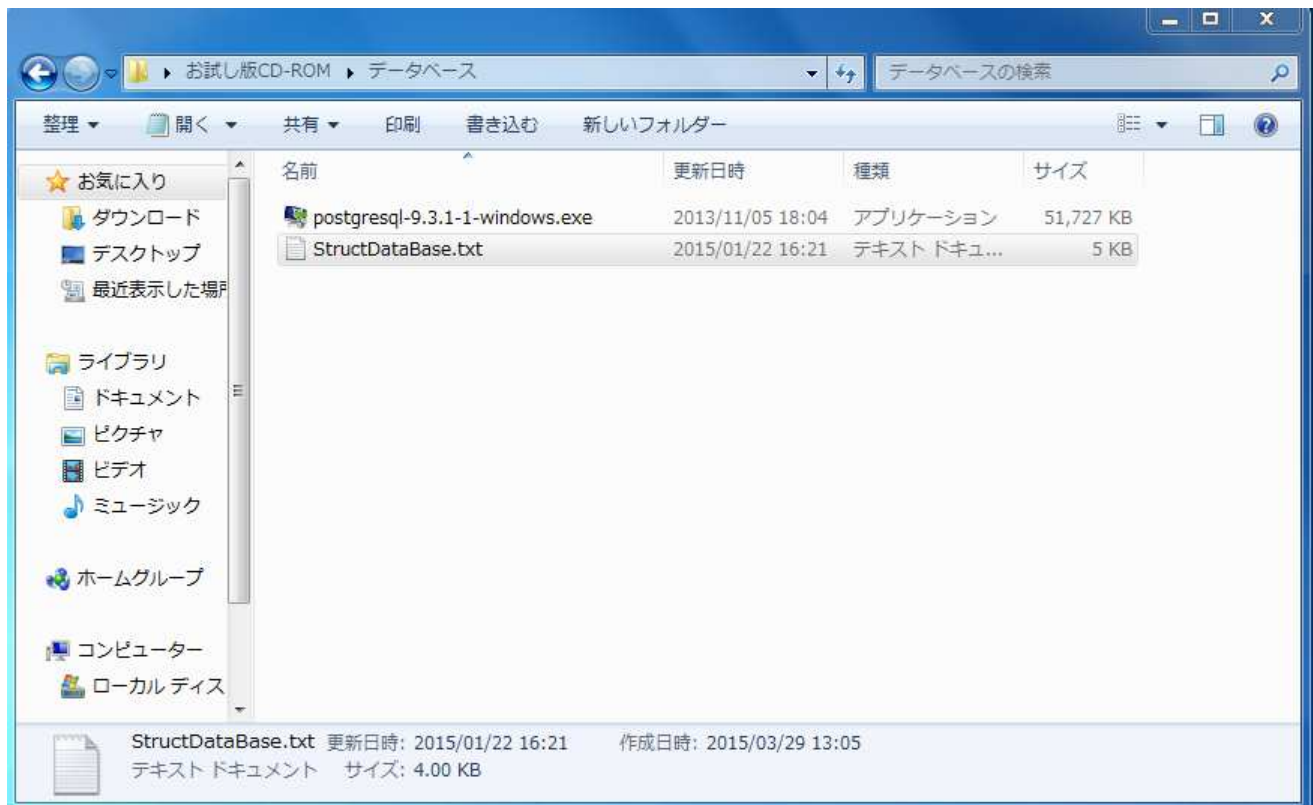
目次

- 1 インストール手順 3
 - 1-1 インストールその 1 4
 - 1-2 インストールその 2 4
 - 1-3 インストールその 3 5
 - 1-4 インストールその 4 5
 - 1-5 インストールその 5 6
 - 1-6 インストールその 6 6
 - 1-7 インストールその 7 7
 - 1-8 インストールその 8 7
- 2 データベースの構築..... 8
 - 2-1 構築の手順..... 8
 - 2-2 データベースの確認 11
- 3 休暇の設定 13
- 4 アンインストール手順 14

1 インストール手順

CD 内の “データベース/postgresql-9.3.1-1-windows.exe” より PostgreSQL9.3 のインストールを行って下さい。

画面の指示に従ってインストールを行って下さい。



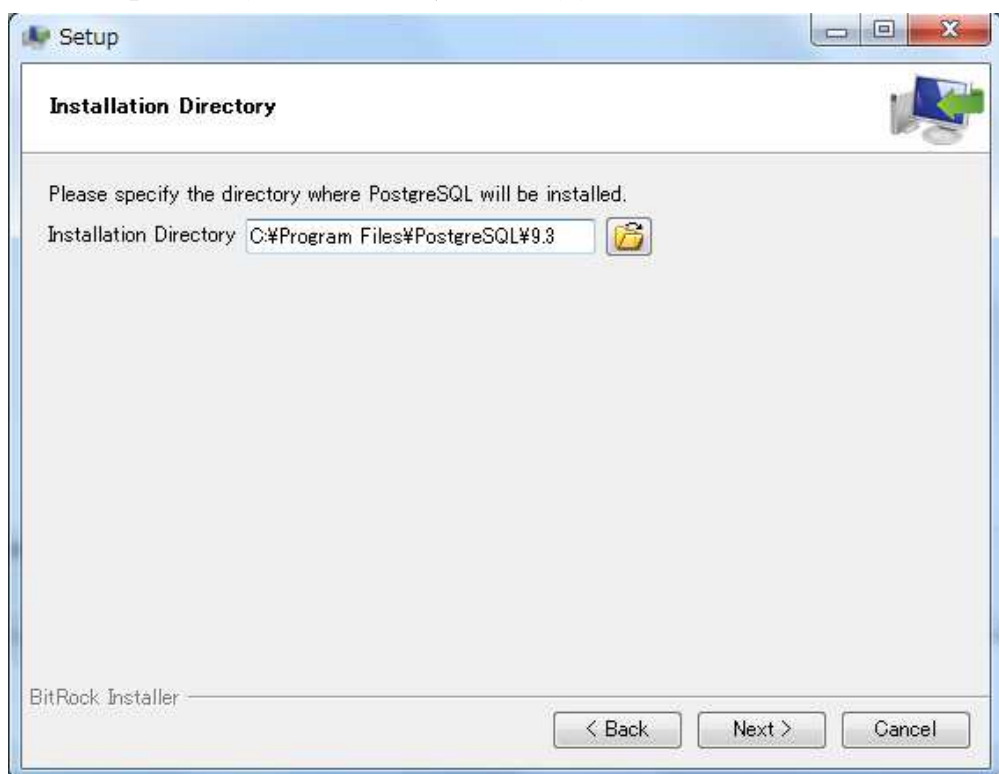
1-1 インストールその 1

“データベース/postgresql-9.3.1-1-windows.exe” を起動しますと、下記画面が表示されます。



1-2 インストールその 2

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。



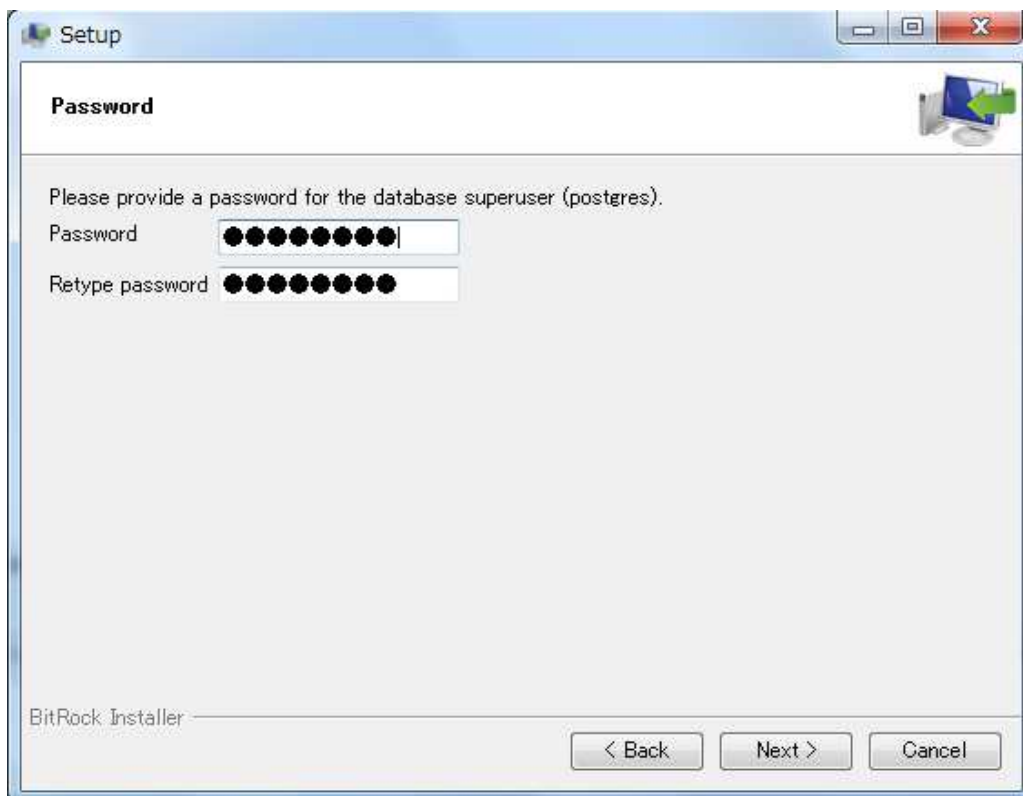
1-3 インストールその3

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。



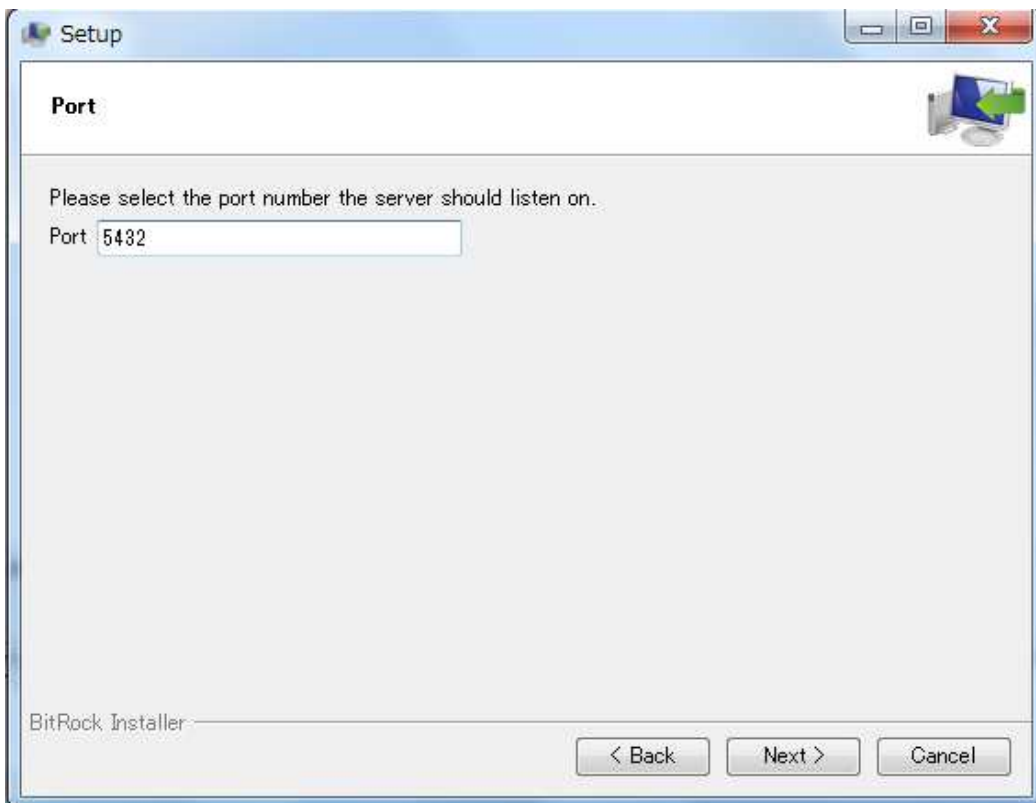
1-4 インストールその4

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。(パスワードを入力します。ex. postgres)



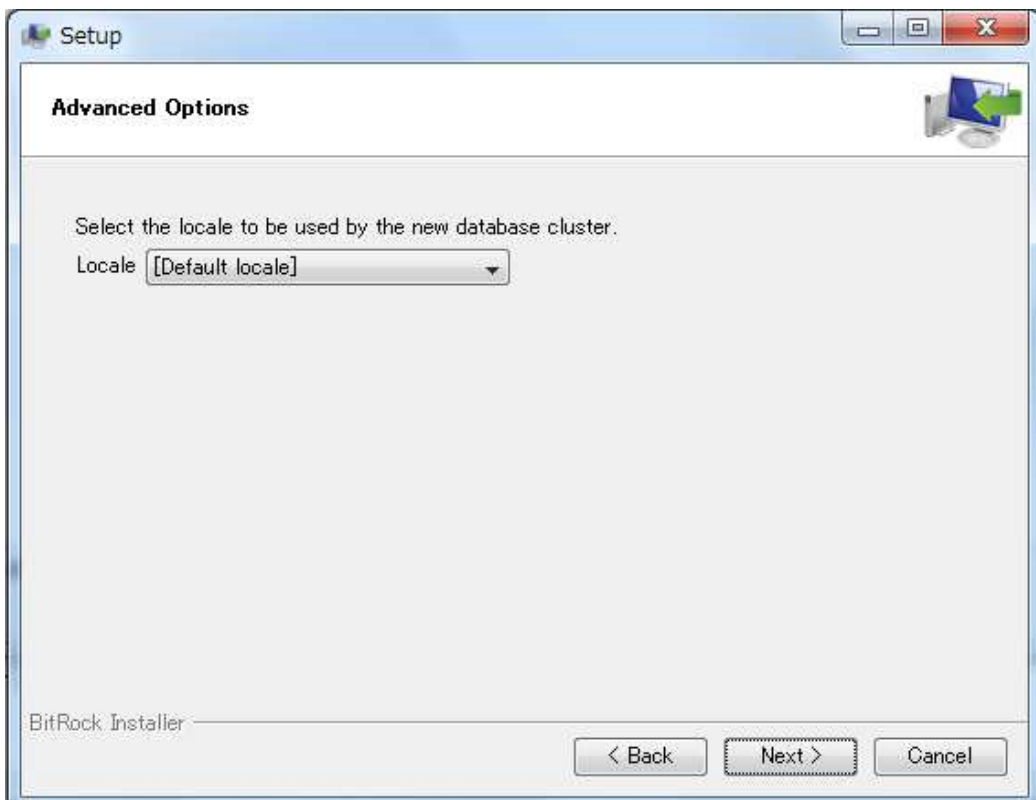
1-5 インストールその5

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。



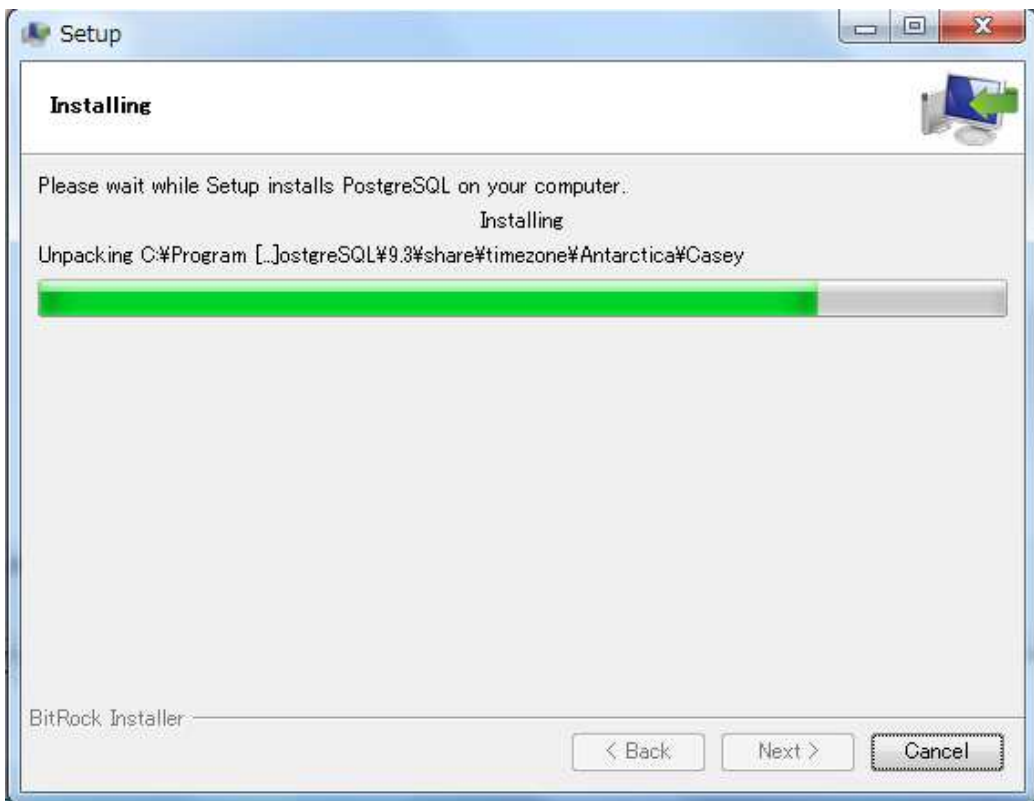
1-6 インストールその6

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。



1-7 インストールその7

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。



1-8 インストールその8

“Next>” をクリックすると下記画面が表示されます。チェックを外し“Finish”でインストール完了です。

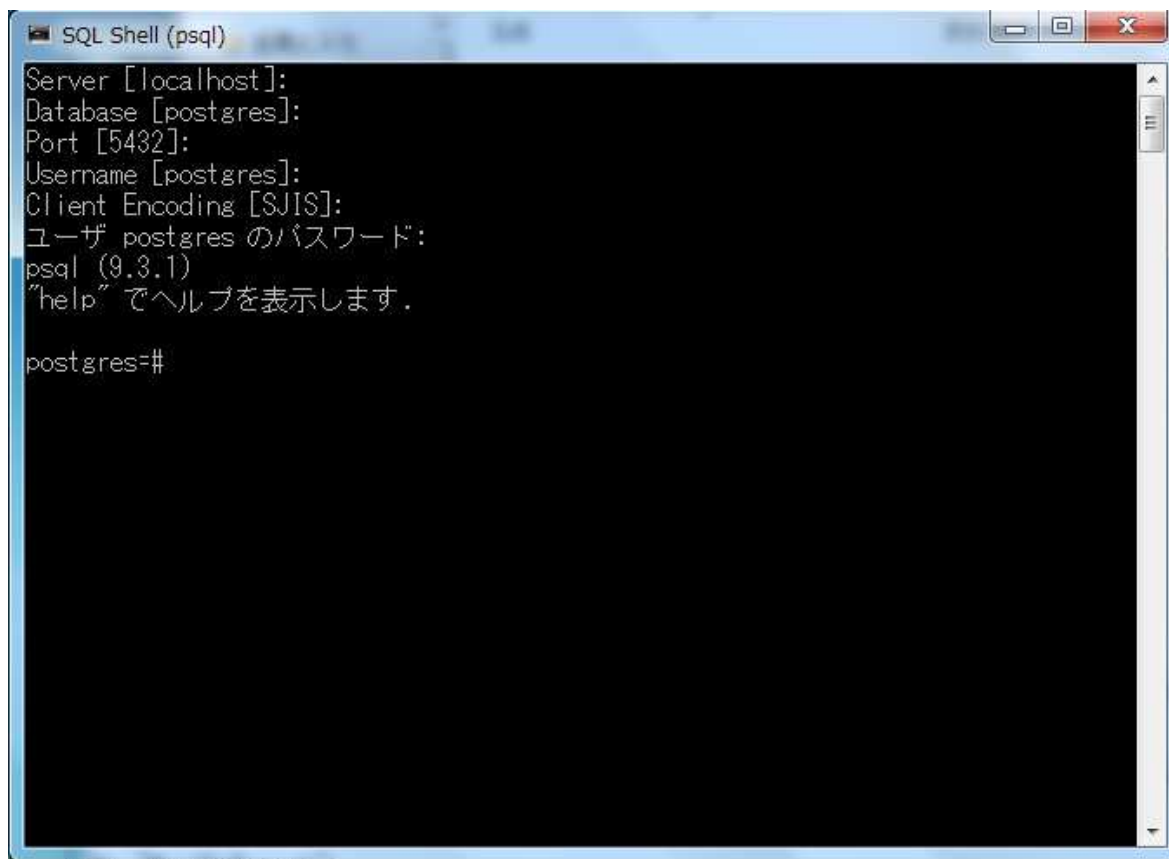


2 データベースの構築

PostgreSQL の用意ができましたら、以下の手順でデータベースを構築します。

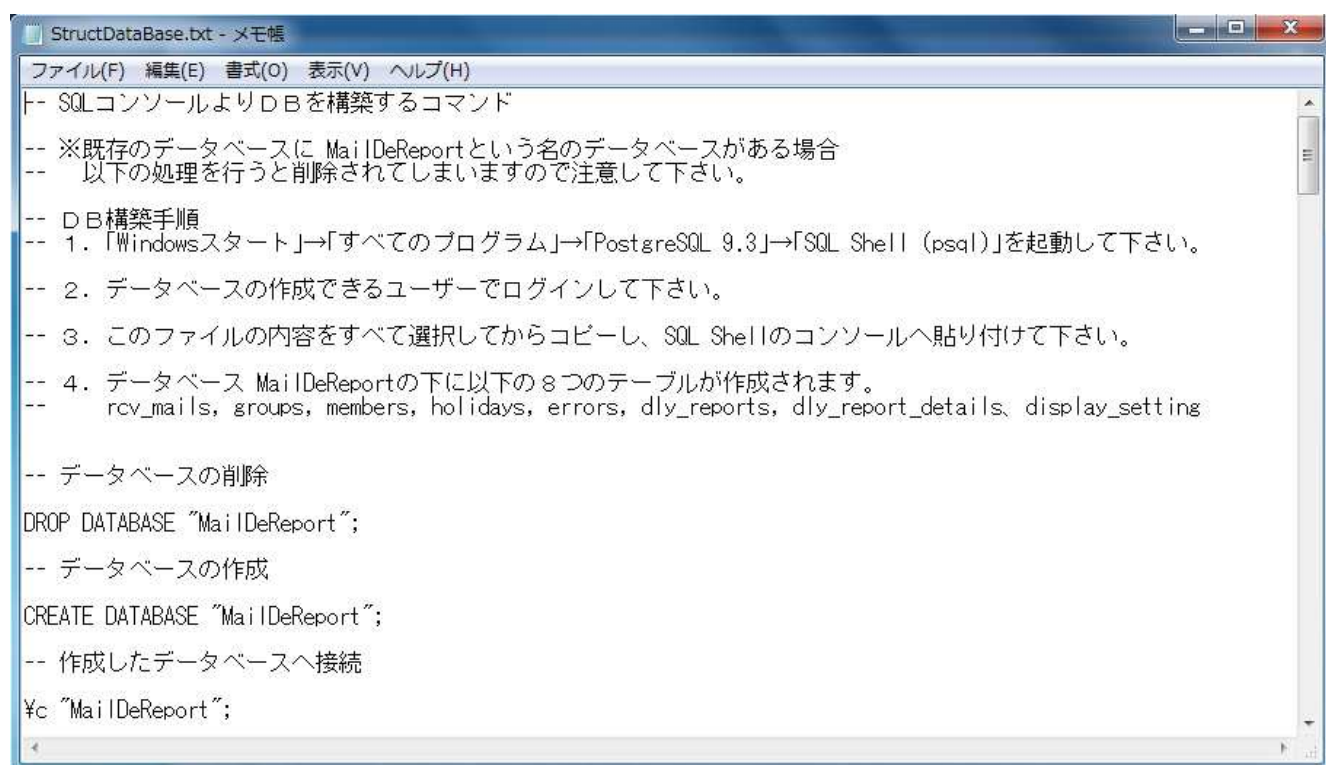
2-1 構築の手順

- (1)「Windows スタート」→「すべてのプログラム」→「PostgreSQL 9.3」→「SQL Shell (psql)」を起動します。
- (2)データベースを作成できるユーザーでログインします。



※ユーザ postgres のパスワードは、インストール時に指定したパスワードを入力する。

(3)インストール CD(データベースフォルダ内)、もしくはメール de レポートをインストールしたフォルダに
“StructDataBase.txt” というファイルがあります。



```
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
+- SQLコンソールよりDBを構築するコマンド
-- ※既存のデータベースに MailDeReportという名のデータベースがある場合
--   以下の処理を行うと削除されてしまいますので注意して下さい。

-- DB構築手順
-- 1. 「Windowsスタート」→「すべてのプログラム」→「PostgreSQL 9.3」→「SQL Shell (psql)」を起動して下さい。
-- 2. データベースの作成できるユーザーでログインして下さい。
-- 3. このファイルの内容をすべて選択してからコピーし、SQL Shellのコンソールへ貼り付けて下さい。
-- 4. データベース MailDeReportの下に以下の8つのテーブルが作成されます。
--   rcv_mails, groups, members, holidays, errors, dly_reports, dly_report_details, display_setting

-- データベースの削除
DROP DATABASE "MailDeReport";

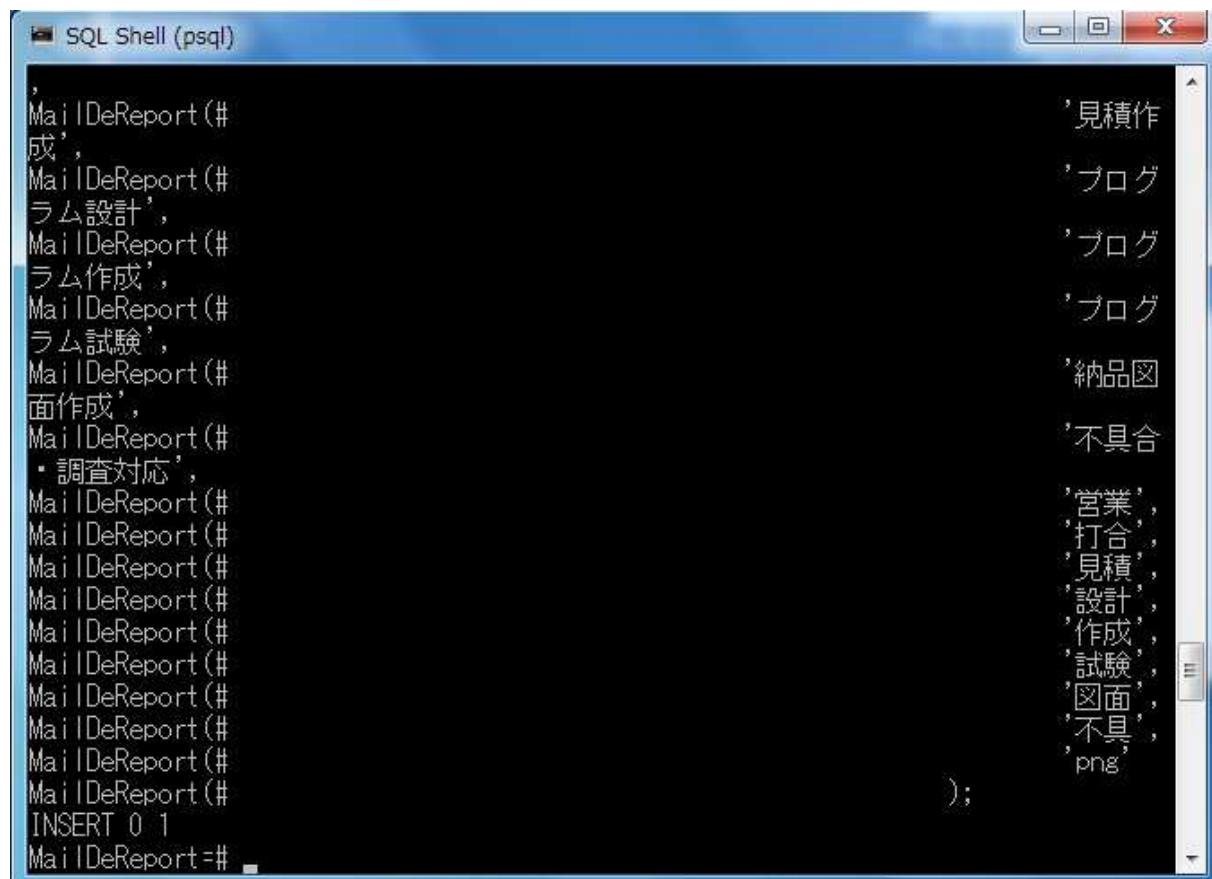
-- データベースの作成
CREATE DATABASE "MailDeReport";

-- 作成したデータベースへ接続
¥c "MailDeReport";
```

(4)上記のファイルを開き内容をすべて選択してからコピーし SQL Shell のコンソールへ貼り付けて下さい。



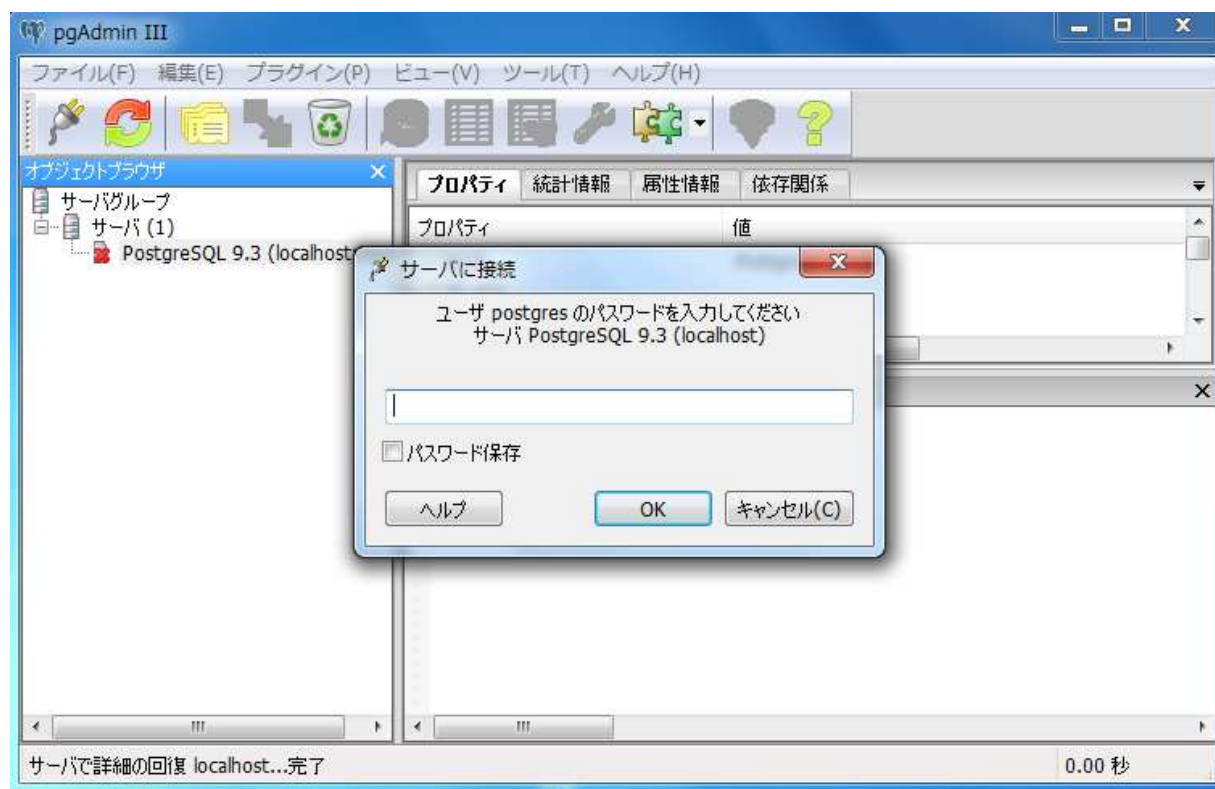
(5)以下の画面が出たらデータベースの構築が完了です。



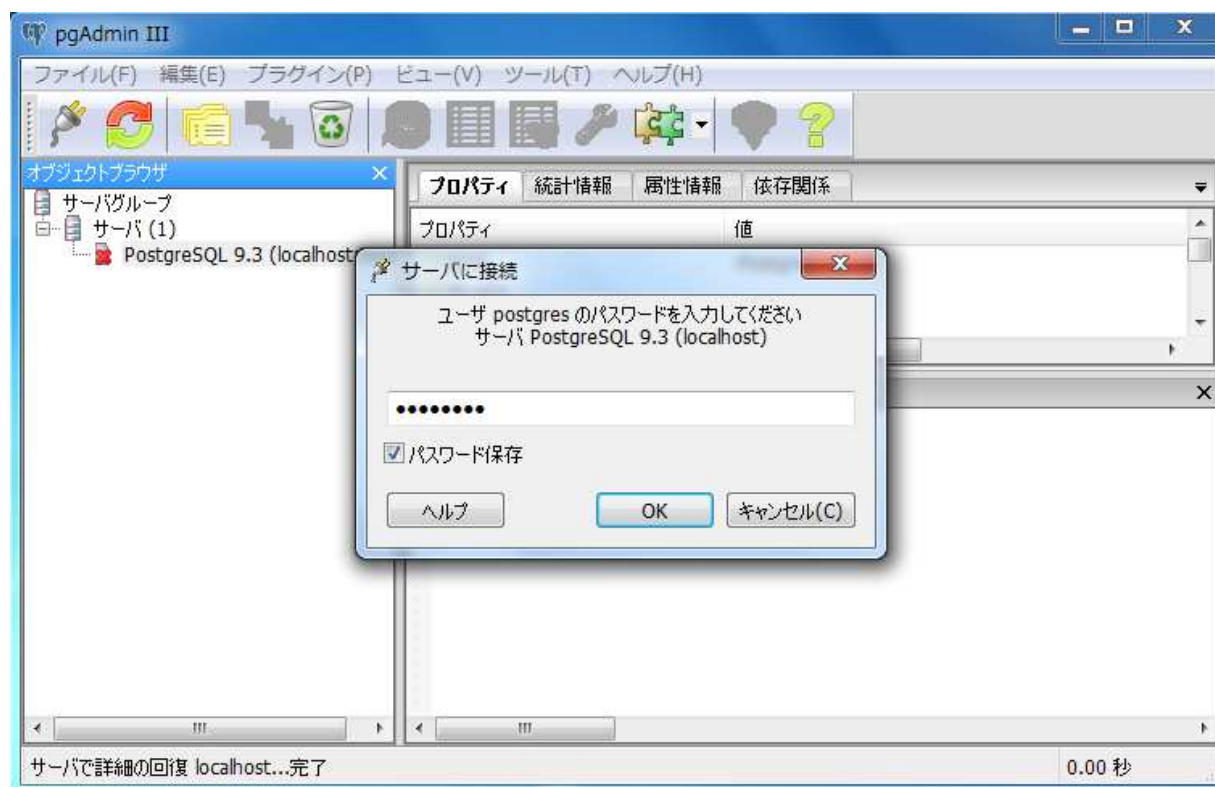
```
SQL Shell (psql)
Mai lDeReport (#      '見積作
成',
Mai lDeReport (#      'ログ
ラム設計',
Mai lDeReport (#      'ログ
ラム作成',
Mai lDeReport (#      'ログ
ラム試験',
Mai lDeReport (#      '納品図
面作成',
Mai lDeReport (#      '不具合
・調査対応',
Mai lDeReport (#      '営業',
Mai lDeReport (#      '打合',
Mai lDeReport (#      '見積',
Mai lDeReport (#      '設計',
Mai lDeReport (#      '作成',
Mai lDeReport (#      '試験',
Mai lDeReport (#      '図面',
Mai lDeReport (#      '不具',
Mai lDeReport (#      'png
);
INSERT 0 1
Mai lDeReport=#
```

2-2 データベースの確認

(1)「Windows スタート」→「すべてのプログラム」→「PostgreSQL 9.3」→「pgAdmin III」を起動します。



(2)インストール途中で入力したパスワードを入力します。(ex. postgres)



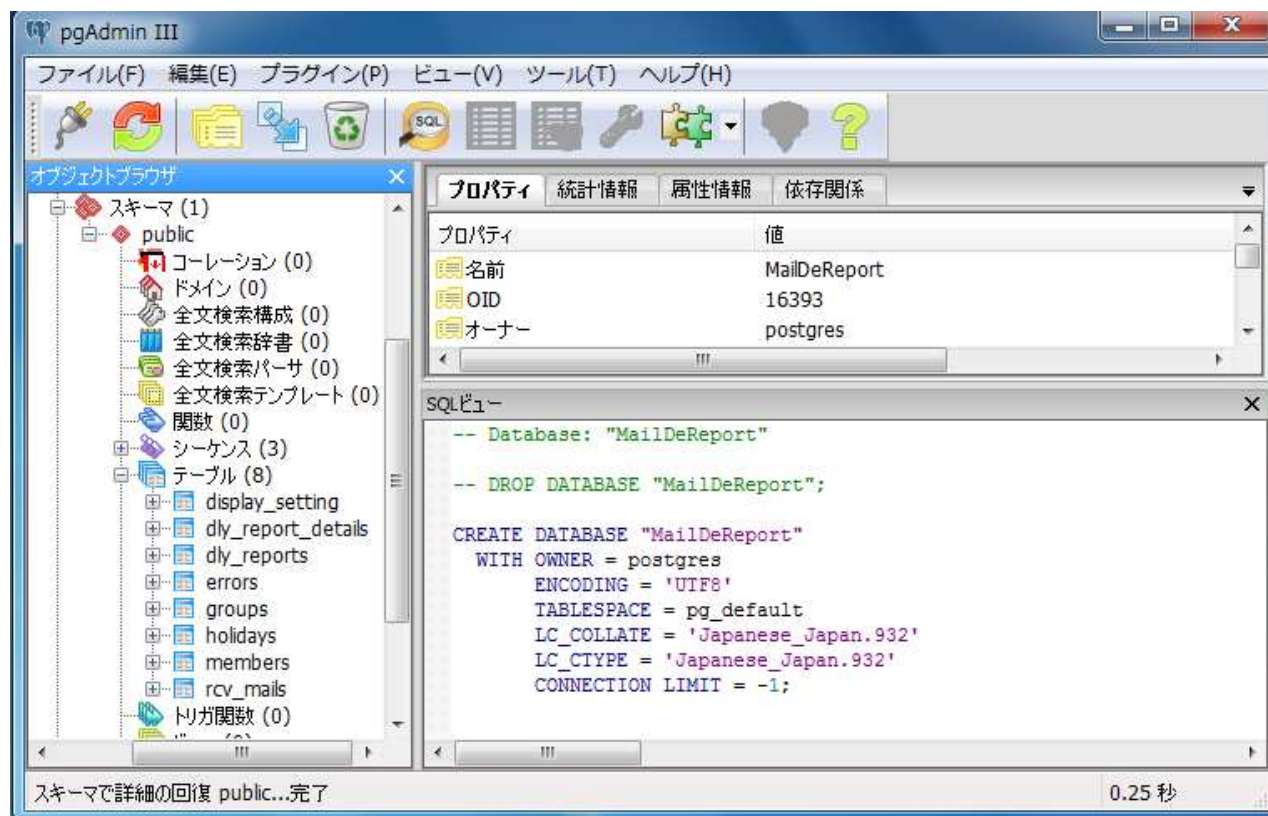
(3)データベース MailDeReport とその下に以下の7つのテーブルが作成されていることを確認して下さい。

[作成されるデータベース名]

MailDeReport

[作成されるテーブル名]

rcv_mails, groups, members, holidays, errors, dly_reports, dly_report_details



3 休暇の設定

メール d e レポートでは、ユーザーが指定した時間が過ぎたときに、まだ日報を送っていないメンバーに対して催促メールを送る機能があります。土日祝日は催促メールを送らないようになっていますが、祝日の中で 2014 年以降の春分の日と秋分の日とそれに伴う振替休日はユーザーが設定する必要があります。

また、独自の休暇(夏休み、正月休みなど)もユーザーが設定する必要があります。データベース” MailDeReport” の” holidays” テーブルに下図のように追加します。

この設定をすることで、指定した日は催促メールが送信されなくなります。またこの設定は月報画面にも反映されます。

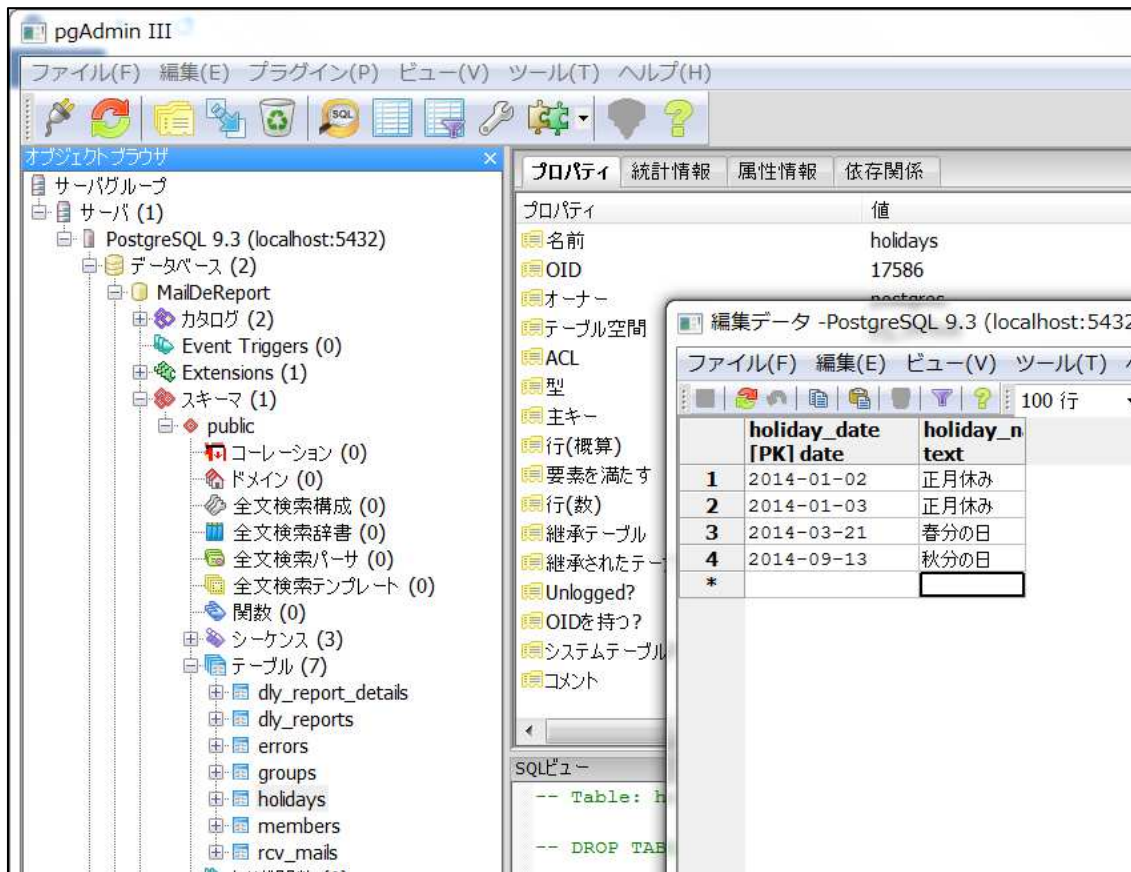


図 5.1 PostgreSQL 上の holidays テーブル

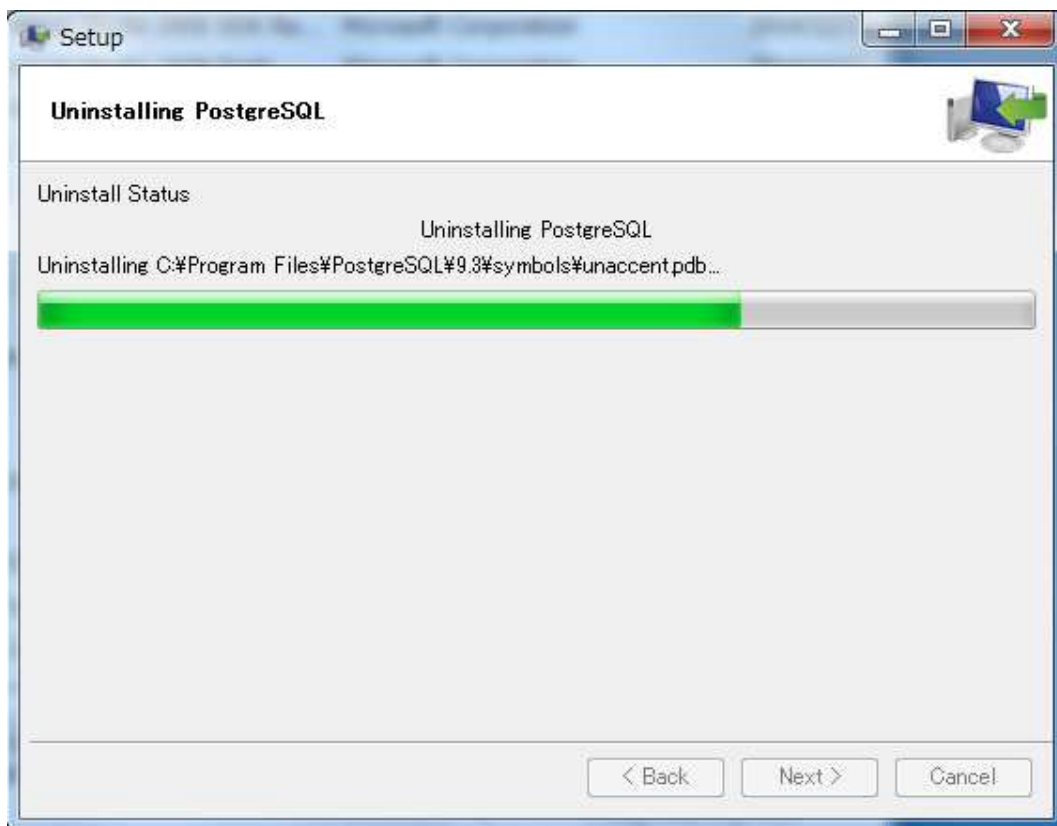
※holidays を右クリックでデータビューを選択し先頭 100 件をクリックすると編集データが表示されます。

4 アンインストール手順

Windows のコントロールパネルのアンインストールより”postgresql-9.3”を選択し削除します。



” postgresql-9.3” を選択し “アンインストールと変更” をクリックすると削除を開始します。



お問い合わせ先

株式会社日本マイクロリンク	〒110-0015 東京都台東区東上野 1-14-5 ユーエムビル 4F TEL:03-3837-5951 FAX:03-3837-5954 http://www.mlink.co.jp
---------------	--